

森づくりの健康診断プロジェクト

活動地域 愛知県、岐阜県、長野県ほか

つづける助成

2年目

知識の提供・普及啓発

イベント参加者 205人

調査地点 30地点

今年度計画の達成度 70%

全体計画の達成度 70%



6/4森の健康診断に集まった参加者たち

課題

水源林地域の素人山主の森林整備への関心を高めることと、3県にまたがる矢作川流域の4森林組合の現場技能者のスキルアップと交流の場づくり。

目標

素人山主と都市住民による市民調査運動「森の健康診断」による科学的データに基づく森林整備促進と、森林現場からの視点を大切に施業ガイドブックづくり。

活動内容と成果

- ①森の健康診断
112人が15班に分かれて30地点を調査した。山主同意による森の健康診断を初めて実施できた。あわせてそのための汎用マニュアルも整備できた。さらに集解散地となった申原中学校で、次年から授業で森の健康診断を取り入れることが決まった。300部の報告書発行に合わせた報告会には56人が集まり中学生が発表を行った
- ②矢作川流域の森づくりガイドブックづくり
流域の3県4森林組合が集まり、その基礎となるチェックリスト、安全技術、人材育成等の資料集を発行した



4/16森の健康診断リーダー研修会

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

無作為抽出の山林地点の境界杭を捜し、杭番号から山林所有者を確定し、入山調査合意を取り付け、調査データの還元までつなげることが大変だった。

■工夫した点

当初山林所有者確定が不可能と思われたが、多彩な15グループのリーダーたちが事前調査時にスマホアプリやGPS機器を駆使して困難な課題に挑戦してくれた。



3/25安全技術講演会は満員御礼の盛況

全助成期間の活動を振り返って

1年目新型コロナウイルス禍に翻弄されたものの申原地区での森の健康診断は2年目実施への十分な準備ができた。その過程で山主の調査同意取り付けという難問が浮上したが、努力と工夫で克服できた。当初想定以上の成果が得られた。

一方、3県4森林組合による現場視線のガイドブックづくりは完成には至らなかったが、その基礎としての安全管理講演会の開催と、施業方法や安全管理、人材育成について資料集作成ができた。

〒456-0023

愛知県名古屋市中熱田区六野2丁目7番19-201

電話：090-9916-1546

E-mail：niwa_ken2002@yahoo.co.jp

HP：http://mori-gis.org



今後の展望

申原中学校の授業に森の健康診断が取り入れられて継続し、家族で地域の森林について普通に話し合われるようになることを期待する。令和5年7月に予定される流域の3県4森林組合の合同研修が実現し、さらに定期的に同様の現場森林技能者たちによる交流と学習の場がもたれていくことにつなげていきたい。